

1. 生徒の学習の評価（授業前後の変化）

(1) 3 名の生徒を取りあげて、同じ生徒の授業前と授業後の課題に対する解答がどのように変化したか、具体的な記述を引用しながら示して下さい。実技教科等で生徒の直接の解答が取れない場合は、活動の様子の変化について記して下さい。

生徒	授業前	授業後
1	家があるという当たり前のことが、本当は当たり前ではなくて当たり前は証明できない、ということ。	家のない「おれ」（社会的地位がない「おれ」）が女（世間や世界）や、棍棒を持った男（国家権力）によって見放され、家がほしいという願望から繭という家、地位になったが、結局、彼（私は国家権力、警察官だと思います）の玩具箱に、地位を持ったのに国家権力の思い通りになってしまった。
2	誰のものでもないのだから、誰か一人が独占することは許されない。	どんな時代にも権力のあるものが弱者の上に立つといった階級はやはり存在しているのだと思いました。
3	普通考えないことばかり考えていて面白いと感じました。	この作品は普通にすらすらと読んでしまえばただよく意味は分からない話で終わってしまうが、じっくり読んでみて、とても深い話だということが分かった。一人の男について書かれたものだと思う。家ではパパを演じ、本当の自分の姿を隠して生きている同じような境遇の人が今の世の中にどれだけいるだろうか。繭になることで素の自分になれる。

(2) 生徒の学習の成果について検討して下さい。授業前、授業後に生徒が答えられたことは、先生の事前の想定や「期待する解答の要素」と比べていかがでしたか。

ジグソーで「期待する解答の要素」とは異なるが、しかし教師には思いもよらない思考ばかりであった。

2. 生徒の学習の評価（学習の様子）

生徒の学習の様子はいかがでしたか。事前の想定と比べて、気がついたこと、気になったことをあげてください。教師のヒントがなければ生徒の思考は一定のままであること。例えば、「抽象的に考えよう」と喚起することで、はじめて「権力」というような言葉が発言される。

3. 授業の改善点

生徒の学習の成果や学習の様子を踏まえ、次の3点について今回の授業の改善点を挙げて下さい。

- (1) 授業デザイン（課題の設定、エキスパートの設定、ゴールの設定、既有知識の見積もりなど）

ジグソーでどのレベルまで要求するべきか、迷います。

- (2) 課題や資料の提示（発問、資料の内容、ワークシートの形式など）

小説についてのジグソーのフォーマットを考えたいです。

- (3) その他（授業中の支援、授業の進め方など）

時間配分等は適切であったと思います。